

第1章 2023年度事業報告

概要	-----	1
1 活動報告	-----	1
2 会議・会合	-----	3
3 会員	-----	7
4 表彰	-----	7
5 粉体工業展	-----	8
6 常置委員会	-----	11
7 分科会	-----	20
8 粉体工業技術センター	-----	28
9 技術情報交流懇話会	-----	29
10 共催・協賛及び後援行事	-----	30
11 刊行物	-----	31

第1章 2023 年度事業報告

自 2023 年 4 月 1 日

至 2024 年 3 月 31 日

概要

わが国の 2023 年度 10～12 月期の実質 GDP 成長率は前期(同 7～9 月)比マイナス 0.4%と、2 四半期連続のマイナス成長となりました。内需の柱である個人消費、設備投資とも 3 四半期連続で減少し、厳しい状況となりました。このうち、設備投資は、企業の投資意欲は高いものの、特にコスト高、人手不足が投資抑制や建設工事遅延などを招いたとみられています。

このような状況下、当協会では、2023 年 10 月 13 日(水)～10 月 15 日(金)、インテックス大阪において、POWTEX 2023(国際粉体工業展大阪2023)を開催しました。今回は、前回に続きハイブリッド型展示会を実施し、また新たに「未来をつくる PX(Powder-Technology Transformation)」をテーマに、PX フォーラム、PX ステーションなど多彩な併催行事を実施した結果、期初の目標をほぼ確保できました。協会の会員数は、2024 年 3 月末で 417(2023 年 3 月末 416)となりました。

一方、協会の 3 本柱の一つである、「分科会活動」では、2023 年度に粉体ハンドリング分科会と輸送分科会の併合が第 3 回理事会において承認されました。

以下に 2023 年度事業の概要を報告します。

1.活動報告

1-1 調査・研究事業(分科会、分科会運営、技術)

14 の単位操作・常置型分科会と 7 の目的指向・プロジェクト型分科会の合計 21 の分科会が、延べ 53 回(合同 11 回)の分科会本会合を開催し、参加者は 1,600 名となりました。今年度の開催回数は前年度(60 回)より微減しました。各分科会は、活発な幹事会議論をもとに大半が現地型分科会となり、趣向をこらした見学会や講演会を実施し、合同分科会は前年度より倍増しました。海外との分科会活動としては、晶析・微粒子ナノテクノロジー・粒子加工技術・粉体シミュレーション技術利用の各分科会が合同で、粉体・ナノテクノロジー国際フォーラム IPNF2023(ハイブリッド式講演会)を開催しました。

教育部門では、単位操作・常置型分科会が中心となり、6 回の粉体技術者養成講座が開催され、晶析分科会計画の専門講座が「晶析操作に関わる先端技術」をテーマとして 8 月に開催されました。

技術委員会の活動では、AI 技術利用委員会が 2 回の委員会を開催し、いずれも「粉体プロセスとデータサイエンス」をテーマに講演を行い AI 技術の活用例について議論しました。また、POWTEX2023 では、「AI 技術利用に関するセミナー」を開催し、「ものづくりにおける AI の活用」をテーマに講演を行い 100 名近くの参加がありました。

POWTEX2023 では、主催者コーナーに、21 分科会がロードマップおよび活動状況のポスター展示を行いました。併催イベントとしては、「粉体機器ガイダンス」を開催し、粉砕分科会および分級ふるい分け分科会が機器選定などの概要説明と機器紹介を行ないました。

1-2 広報・普及事業(総務、「粉体技術」誌編集、総覧発行、セミナー・フォーラム)

(1) セミナー・フォーラム

POWTEX2023 の併催行事として、PX フォーラム、各種セミナー、粉体機器ガイダンスなどを開催しました。POWTEX2023 の開催テーマ「未来をつくる PX(Powder-technology Transformation)」に関連した「PX フォーラム」、「PX ステーション」、粉体の基礎を分かりやすく解説する「粉体工学入門セミナー」など、多彩なテーマで開催し、多数の参加者を得て、技術情報の提供や協会活動の広報・普及に努めました。

PX フォーラム

- ・全固体電池
- ・化粧品、食品業界で活躍する粉体技術

PX ステーション

- ・わが社の PX
- ・粉体技術について聞いてみる

粉体機器ガイダンス

- ・粉砕
- ・分級ふるい分け

粉体工学入門セミナー 入門の入門編

粉じん爆発情報セミナー

海外情報セミナー

AI 技術利用に関するセミナー

粒子径計測入門セミナー

粒子特性評価・粒子径計測 ISO セミナー

(2) 技術情報の発信

各種技術情報は分科会会合や専門講座、セミナー、フォーラム、粉体工業技術センター 教育部門の講座を通じて発信されていますが、ホームページ、メールマガジンおよび月刊誌「粉体技術」も重要な発信源となっています。

なお、協会ホームページ会員専用サイトにおいて「粉体技術」誌の PDF 版を掲載し閲覧可能にしました。

ホームページ平均アクセス数: 12,369 件/月 (前年 11,735 件/月)

メルマガの平均発信数: 64,943 件/月 (前年 60,116 件/月)

(3) 産学技術交流推進部門

POWTEX2023 の併催イベントとして、2023 年 10 月 12 日に APPIE 産学官連携フェア 2023 を開催しました。大学・高専や研究機関における幅広い分野の粉体研究者から 35 件のシーズを募り、産業界からのニーズ参加者は 95 名でした。なお、PX シーズ賞 4 件を選び、2024 年度に POWTEX2024 (国際粉体工業展東京 2024) にて「PX シーズ賞受賞記念特別講演会」を実施する予定です。

また、APPIE 産学官連携フェアに引き続き、テクノマルシェ～シーズとニーズの交流会～(名刺交換会)を開催しました。

(4) 技術相談

POWTEX2023 では「技術相談コーナー」を開設し、3 日間で 31 件(前回、2021 年は 11 件)の相談を受け付けました。また、産学技術交流推進部門では、ホームページ上で技術相談を受け付けており、2023 年度は 26 件(2022 年度は 24 件)でした。

1-3 人材育成・教育事業(教育部門)

粉体工業分野における粉体技術の継承、専門技術者の育成と継続的教育および粉体工業に関係する人材のスキルアップを目的として、2023 年度は以下の講座、セミナーを開催しました。

- ・粉体入門セミナー(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)
- ・粉体技術者養成講座(6 講座)
- ・粉体技術専門講座(晶析分科会)
- ・粉じん爆発・火災安全研修(初級基礎編)

開催回数は 11 回であり、総参加者数は 399 名(前年 456 名)でした。

1-4 規格・標準化事業(標準粉体、規格、粉じん爆発)

・標準粉体委員会

MBP(JIS Z 8900-1)1-10 粒子の粒子径分布測定と販売を再開しました。JIS Z 8901 試験用粉体1の粒子径分布測定は、新しい沈降天秤粒子径分布測定機で実施できるようになり、製造出荷過程での粒子径分布チェックはレーザー回折散乱式装置にて行うことになりました。JIS Z 8901 の改定作業は、小委員会にて改正 JIS 原案の検討を続けます。

・規格委員会

ISO、JIS および協会規格(SAP)の管理や規格開発に関する情報収集を行うとともに新規制定規格の紹介をしました。小委員会を設置し ISO の TS2210 および TR13097 の対訳版を作成しました。4 件の新規 JIS 制定、1 件の JIS が改正されました。JIS 原案作成公募に 3 件応募しました。

・粒子特性評価委員会

経済産業省委託事業として採択され議長国として、第 65 回 ISO/TC 24/SC 4 国際会議(滋賀県)をハイブリッド形式にて開催運営しました。また、2024 年 3 月に Web で第 66 回国際会議を開催しました。

・ふるい委員会

試験用ふるいおよび工業用ふるいを用いて粒子をふるい分け測定検査する手順の確定に向けて ISO 規格開発活動を行いました。

・集じん技術委員会

規格開発プロジェクト 3 件が経済産業省委託事業として採択され、ろ布性能および乾式小型ろ過集じん装置の性能評価試験法に関する ISO 国際標準化活動を行いました。

・粉じん爆発委員会

粉じん爆発・火災安全研修(初級)をハイブリッド形式にて実施しました。また、POWTEX2023 で粉じん爆発情報セミナーを実施しました。

1-5 海外交流事業(海外交流)

「グローバル化に向けて“どうする我が社！”」をテーマに、海外情報セミナーを POWTEX 2023 において開催しました。

- ・KOREA CHEM 2023(韓国、4/18-21) 展示会カタログへの広告掲載のほか、協会ブースではポスター2 種(POWTEX と入会促進)を展示、入会促進のチラシを設置しました。
- ・iPBS 2023(米国、4/25-27) 協会ブースでのポスター展示、ウェブサイトへのバナー掲載を行いました。
- ・IPB 2023(中国、7/31-8/2) バナーと広告掲載、協会ブースにてポスター展示を行いました。協会会長の IPB 20 回記念挨拶ビデオレターが開会式で紹介されました。後日、IPB に海外協賛として長きにわたり参加、貢献してきたことへの敬意として、主催者の NürnbergMesse China より盾が贈呈されました。
- ・POWTECH 2023(ドイツ、9/26-28) ポスター展示を行い、ウェブサイトへのバナー掲載、展示会カタログへの広告掲載を行いました。
- ・ChemTECH 2024(インド、3/4-7) ウェブサイトへのバナー掲載を行いました。

1-6 展示会事業

POWTEX2023 は 2021、2022 同様、リアル展示会とオンライン展示会を併設するハイブリッド方式で開催しました。開催テーマを「未来をつくる PX(Powder-technology Transformation)」とし、新たな試みとして、展示会場内に「PX ステーション」を設け粉体技術について分かり易く発信するとともに、PX フォーラムをはじめさまざまなイベントを開催しました。

- ・開催期間:2023 年 10 月 11 日(水)~13 日(金)
オンライン展示会:2023 年 9 月 27 日(水)~11 月 10 日(金)
- ・開催場所:インテックス大阪(南港)4・5 号館
- ・開催規模:172 社・団体/515 小間(前回:157 社・団体/468 小間)
- ・来場者:リアル展 7,757 名 オンライン展 3,392 名 (前回:リアル展 4,167 名 オンライン展 3,307 名)

1-7 標準粉体製造頒布事業(製造事業部門)

売上高 87,252 千円(期初予算比 89%、前年度比 96.8%)、利益(収支差)20,970 千円(期初予算比 89.7%、前年度比 76.25%)となりました。また、標準粉体受発注新システムの導入に向け作業を進めました。MBP1-10 は標準粉体委員会の協力のもと販売を再開しました。

1-8 会員共益事業(技術情報交流懇話会、推薦審査、人材育成)

- ・技術情報交流懇話会
火曜会(東京 4 回)、水曜会(名古屋 3 回)、木曜会(大阪 3 回)、金曜会(福岡 2 回、広島 1 回)、合計 13 回 825 名(前年 741 名)の参加がありました。
- ・推薦審査委員会
分科会功労賞、委員会・部門功労賞、協会賞、粉体工業展賞、粉体工業功績者賞の審査結果および個人会員・会友の入会審査結果を会長に答申し理事会で承認されました。
- ・人材育成委員会
若手のつどいは、4 回開催しました。参加者は合計 111 名でした。
また、POWTEX2023 の併催イベントとして、「学生ツアー」を 2023 年 10 月 11 日開催しました。参加者は 78 名(企業 46 名、学生 32 名)でした。

2. 会議・会合

2.1 第 43 回定時総会

日時:2023 年 5 月 23 日(火) 開始午後 1 時 30 分

場所:東京ガーデンパレス 2 階 高千穂の間
(東京都文京区湯島 1-7-5)

出席者:出席正会員総数 273 名 (出席:35 名、委任状提出者: 238 名)
(正会員総数:406 名)

定刻午後 1 時 30 分に、当協会定款第 15 条に従い、牧野尚夫代表理事会長が議長となり、開会を宣言し、議事に入った。

前田専務理事より、2023 年 5 月 23 日現在、当協会の議決権を有する正会員総数は 406 名(議決権総個数 406 個)に対し、当日出席正会員(委任状によるものを含む)35 名(当日議決権個数 35 個)、議決権行使書面提出者 238 名(書面議決権行使個数 238 個)、合計 273 名(議決権総個数 273 個)となり、出席者数は当協会定款 17 条 1 項に定める定足数、すなわち過半数の出席を得ていることにより、本総会が有効に成立する旨の報告があった。

引続き、議案書に基づき、報告事項 2 件の報告と決議事項 1 件の議案審議に入った。

報告事項1:2022 年度事業報告ならびに 2023 年度事業計画および予算

題記の件につき、前田孝善専務理事より、第 42 回定時総会参考資料に基づき夫々説明があった。

2022 年度事業報告については、同総会参考資料 1 頁“第 1 章 2022 年度事業報告”に基づき、5 つの公益目的事業(調査・研究事業、広報・普及事業、人材育成・教育事業、規格・標準化事業および海外交流事業)と 3 つのその他事業(展示会事業、標準粉体製造頒布事業および会員共益事業)の報告があった。

さらに、法人会員数の推移および 2022 年度末時点での法人会員数について説明があった。

2023 年度事業計画については、同総会参考資料 42 頁“第 3 章 2023 年度事業計画”に基づき、第 3 期中期運営計画(2022 年～2024 年)の 5 つの重点活動目標(1. 分科会活動の活性化 2. 展示会の新しい展開 3. 広報の改革 4. 国際化の推進 5. 組織の強化)と、当該計画予算の説明があった。

2023 年度予算については、同総会参考資料 59 頁“第 4 章 2023 年度予算”に基づき、経常収益は 376,226 千円、経常費用は 411,470 千円、および当期正味財産増減額は税引き後 35,384 千円の減少を見込んでいることが報告された。

報告事項2:2022 年度計算書類などに関する監査報告

遠藤茂寿監事より監査報告があり、2022 年度における業務および財産の実施状況について監査を行なった結果、法令および定款に反する重大な事実は認められず適正であった旨の報告があった。

議長より、報告事項 1 および 2 について質疑を求めたところ、出席者からの意見、質問はなく報告どおり了承された。

決議事項

第1号議案:2022 年度正味財産増減計算書および貸借対照表の承認

題記につき、前田孝善専務理事より、2022 年度貸借対照表および正味財産増減計算書の承認の件について、第 42 回定時総会参考資料 33 頁“第 2 章 2022 年度決算報告(案)”に基づき説明があった。

正味財産増減計算書(33 頁)において、経常収益は 502,445 千円、経常費用は 457,840 千円となり、税引き後当期一般正味財産増減額は 44,465 千円(対予算比で 30,227 千円の増加)になり、その結果、正味財産期末残高は 522,511 千円となることが説明された。

貸借対照表(34 頁)の通り、資産は前年度比で 54,380 千円増加、負債は前年度比で 10,015 千円増加、その結果正味財産は前年度比で 44,365 千円の増加となった旨説明があった。

これらの説明に対して議長より承認を求めたところ、出席者全員異議なく、第 1 号議案は原案通り承認可決された。

以上で、第 42 回定時総会の議事はすべて終了し、午後 2 時 8 分に議長は閉会を宣言した。

引き続き、午後 2 時 40 分から協会賞および細川明彦・佐知子基金による粉体工業展賞の授賞式、ならびに粉体工業功績者表彰式が行われ(7 頁、4. 表彰を参照)、午後 3 時 40 分からは特別講演が行われた。

演題「計算社会科学とビッグデータ」

講師 東京大学大学院 工学系研究科システム創成学専攻 教授 鳥海不二夫氏

2.2 理事会

第 1 回理事会

日 時: 2023 年 5 月 11 日(木)午後 2 時～午後 3 時 45 分

場 所: ANA クラウンプラザホテル大阪(3 階 飛鳥の間)・Web 会議

出席者: 牧野尚夫会長、角井寿雄・村田博各副会長含め理事 29 名 監事 2 名 顧問 1 名 合計 32 名

事務局: 東京事務所長 1 名、経理課長 1 名、総務課長 1 名

議 事:

第 1 号議案: 入、退会会員

第 2 号議案: 分科会の人事変更

第 3 号議案: 2022 年度事業報告、決算報告および監査報

第 4 号議案: 2023 年度事業計画と中期運営計画の確認

報告事項 1: ニュルンベルクメッセ中国との相互協力契約

報告事項 2: 共催、協賛および後援行事

第2回理事会

日 時: 2023年8月3日(木)午後2時～午後3時42分

場 所: 東京ガーデンパレス (3階: 平安の間)・Web 会議

出席者:牧野尚夫会長、角井寿雄・村田博各副会長含め理事30名 監事2名 顧問1名 合計33名
事務局:東京事務所長 1名、総務課長 1名

議 事:

- 第1号議案:入、退会会員
- 第2号議案:委員会の人事変更
- 第3号議案:協会規程 12-3「事務局組織規程」の一部改定
- 第4号議案:協会規程 12-7「公印規程」の一部改定
- 第5号議案:国際粉体工業展のロゴ
- 第6号議案:国際粉体工業展の業務委託契約
- 第7号議案:協会職員および常勤役員の給与改定
- 報告事項 1:共催、協賛および後援行事
- 報告事項 2:特別協賛会費の申込み状況
- 報告事項 3:国際粉体工業展大阪2023の予算
- 報告事項 4:国際粉体工業展大阪2023における同時開催行事
- 報告事項 5:(株)日刊工業コミュニケーションとの「粉体技術総覧 2024/2025」制作に係わる業務委託
- 報告事項 6:2024年度協会主要行事日程
- 報告事項 7:ニュルンベルグメッセとの相互協力契約締結
- 報告事項 8:インド展示会 ChemTECH との相互協力覚書締結
- 報告事項 9:JAPAN PACK 2023 との展示ブース交換などに関する覚書締結
- 報告事項 10:INCHEM TOKYO 2023 との展示ブース交換に関する覚書締結

第3回理事会

日 時:2023年11月21日(火)午後1時～午後2時25分

場 所:ホテルグランヴィア京都(3階 古今の間)・Web会議

出席者:牧野尚夫会長、角井寿雄・村田博各副会長含め理事 28名、監事 2名 顧問 1名 合計 31名
事務局:東京事務所長 1名、総務課長 1名

議 事:

- 第1号議案:入、退会会員
- 第2号議案:人事変更
- 第3号議案:2023年度分科会功労賞、委員会・部門功労賞の選
- 第4号議案:POWTEX2024(国際粉体工業展東京 2024)に係わる(一社)粉体工学会との覚書締結
- 第5号議案:製造事業部門 販売管理システム導入
- 第6号議案:分科会の併合
- 第7号議案:2024年度協会主要行事
- 報告事項 1:共催、協賛および後援行事
- 報告事項 2:POWTEX2024(国際粉体工業展東京)の計画概要
- 報告事項 3:粉体シミュレーション国際賞における寄付
- 報告事項 4:2024年度新個人会員の推薦募集および入会審査のスケジュール
- 報告事項 5:2023年度分科会連絡会議および委員会・部門連絡会議の開催
- 報告事項 6:海外粉体工業展の開催予定
- 報告事項 7:ワールドインシュアランスエージェンシーPL 保険および E&O 保険の募集
- 報告事項 8:事務局職員(重要な人事)の異動
- 報告事項 9:代表理事および業務執行理事の職務の執行状況の定期報告

第4回理事会

日 時:2024年3月14日(木) 午後2時00分～午後3時35分

場 所:ANAクラウンプラザホテル大阪(5階:ガーデンルーム)・Web会議

出席者:牧野尚夫会長、角井寿雄・村田博各副会長含め理事 27名、監事 2名 顧問 1名 合計 30名
事務局:東京事務所長 1名、東京事務所長代理 1名、経理課長 1名、総務課長 1名

議 事:

- 第1号議案 入、退会会員
- 第2号議案 委員会および部門、分科会の人事変更
- 第3号議案 協会規定 4-4「会長等役員選定内規」の一部改定
- 第4号議案 2024年度の受託事業
- 第5号議案 2024年度の JIS 原案作成委員会設置
- 第6号議案 協会賞受賞者、粉体工業功績者および細川明彦・佐和子基金による粉体工業展賞受賞者の選考
- 第7号議案 2024年度予算
- 第8号議案 分科会海外行事の実施

- 第9号議案 第43回定時総会
 報告事項1 共催、協賛および後援行事
 報告事項2 POWTEX2023(国際粉体工業展大阪)の決算報告
 報告事項3 法人会員子会社のPOWTEX 出展料割引の設定
 報告事項4 委員会アドバイザーおよび分科会名誉コーディネータの就任
 報告事項5 代表理事および業務執行理事の職務の執行状況の定期報告
 その他

2.3 秋期定例会合

日時:2023年11月21日(火) 午後3時00分～午後7時00分
 場所:ホテルグランヴィア京都(5階 古今の間)
 出席者:牧野尚夫会長、角井寿雄、村田博各副会長を含め 合計65名
 次第:

1. 協会挨拶 代表理事会長 牧野尚夫
2. ご来賓式辞 経済産業省 製造産業局 産業機械課長 安田篤氏
3. 2023年度協会事業の上半期実績報告 専務理事 前田孝善
4. 特別講演
 演題:Nd-Fe-B 焼結磁石はいつまで最強磁石か?
 講師:大同特殊鋼株式会社 顧問 佐川真人氏
5. 交流会

2.4 分科会連絡会議

日時:2024年1月26日(金) 午後1時00分～午後5時
 場所:名鉄グランドホテル(11階・柏の間)・Web会議
 出席者:牧野尚夫会長を含め93名

(司会進行:前田孝善専務理事、分科会運営委員会 浅井信義、鈴木康夫各副委員長)

1. 開会挨拶 代表理事会長 牧野尚夫
2. 分科会運営委員会委員長挨拶 副委員長 浅井信義
3. 協会からの連絡事項とお願い 専務理事 前田孝善
4. 分科会報告 各代表幹事
5. 第19回分科会功労賞、第10回委員会・部門功労賞表彰式 代表理事会長 牧野尚夫
6. 海外分科会報告(IPNF2023)
 粒子加工技術・晶析・微粒子ナノテク・粉体シミュレーション技術利用各分科会
7. 情報交換会 各分科会・分科会運営委員会
8. 閉会挨拶 副会長 牧野尚夫

第19回分科会功労賞は10名、第10回委員会・部門功労賞は3名の方々を受賞された(8頁 4.5 分科会功労賞、4.6 委員会・部門功労賞を参照)。

会議終了後、分科会連絡会議および委員会・部門連絡会議参加のメンバーによる懇親会と情報交換会が行われた。

2.5 委員会・部門連絡会議

日時:2024年1月27日(土) 午前9時30分～午後2時15分
 場所:名鉄グランドホテル(11階 桂の間)・Web会議
 出席者:牧野尚夫会長を含め31名

(司会進行 専務理事 前田孝善)

1. 開会挨拶 代表理事会長 牧野尚夫
2. 協会からの報告と連絡事項 専務理事 前田孝善
3. 各委員会・部門の現状と2024年度の計画について 各委員会・部門代表
4. 全般討議(委員会運営に係わる全般事項等の討議)
5. 閉会挨拶 副会長 村田博

2.6 委員長連絡会

第1回 2023年9月14日(木) 大阪・Web/出席者18名

2.7 諮問会議

第1回	2023年4月19日(水)	京都・Web/出席者8名
第2回	2023年7月11日(火)	名古屋・Web/出席者8名
第3回	2023年10月25日(水)	名古屋・Web/出席者8名
第4回	2024年2月22日(木)	京都・Web/出席者8名

2.8 監査

日時:2024年4月26日(金) 13:30-15:00
場所:京都/協会本部会議室
議事:2023年度正味財産増減計算書、貸借対照表の監査並びに業務監査

3. 会 員

3.1 会員数

	2022年度 終了時	2023年度		
		入 会	退 会	終了時
正会員	409	13	11	411
法人会員	339	10	7	342
個人会員	70	3	4	69
準会員				
法人会員	1		1	0
賛助会員	6	0	0	6
合 計	416	13	12	417

(3/31時点)

3.2 入会

1) 法人会員(10社)

(株)アドバンテスト 川重テクノロジー(株) ケイ・エイチ工業(株)
(株)クリエイティブコーティングス シーメンス(株) (株)テクノシグマ
トリプルエーマシン(株) 日華化成(有) ミッケル化学(株) 三菱ケミカル(株)

2) 個人会員(3名)

中川究也 野田直希 水野耕平

3.3 退会

1) 法人会員(正会員7社、準会員1社)

エフ・アイ・ティー・パシフィック(株) CRESSFEED(株) 堺化学工業(株) (株)ソフトウェアクレイドル
(株)西部技研 西峰テクノス(株) (株)平岩鉄工所、シーメンスプロセスシステムズエンジニアリング

4. 表 彰

2023年5月23日(火)、第42回定時総会に引き続き、第37回協会賞授賞式、第30回粉体工業展賞、第12回東京粉体工業展賞ならびに第37回粉体工業功績者の各表彰式を行った。また、2024年1月21日、分科会連絡会議の席上において、第19回分科会功労賞、第10回委員会部門功労賞の授与式を行った。

4.1 協会賞(第37回)

技術賞 山隈瑞樹氏((公社)産業安全技術協会)

4.2 粉体工業展賞(第30回)[細川明彦・佐知子基金補助]

村上徹氏(アイシン産業(株))

4.3 東京粉体工業展賞(第12回)[細川明彦・佐知子基金補助]

芦澤直太郎氏(アシザワ・ファインテック(株))

4.4 粉体工業功績者表彰(第37回)

(表彰項目別・法人会員名簿順)

No.	所属名	氏名	項目	No.	所属名	氏名	項目
1	アイシン産業(株)	篠崎一也	営業	17	(株)パウレック	大瀧和美	技術
2	麻益(株)	田角佳久	"	18	東日本カーボン(株)	出雲勝幸	"
3	エステック(株)	三浦正登	"	19	フロイント産業(株)	伊藤雄彦	"
4	(株)大川原製作所	白川英樹	"	20	ホソカワミクロン(株)	畠中伸	"
5	新東工業(株)	山本聡	"	21	(株)マツシマ メジャテック	白石和久	"
6	(株)セイシン企業	志賀邦洋	"	22	アシザワ・ファインテック(株)	加藤一宏	生産
7	(株)ダルトン	古賀孝治	"	23	カツラギ工業(株)	宮林貞次	"
8	東洋ハイテック(株)	白石洋一郎	"	24	東和制電工業(株)	日下洋	"
9	ハカルプラス(株)	石井道明	"	25	赤武エンジニアリング(株)	高橋秀明	製造
10	(株)カワタ	張春暁	技術	26	三興空気装置(株)	中川富博	"
11	(株)GF	北本章	"	27	シオノギファーマ(株)	千葉康浩	"
12	太平洋エンジニアリング(株)	渡邊宏	"	28	大平洋機工(株)	鈴木宏司	"
13	ツカサ工業(株)	江坂智徳	"	29	中央化工機(株)	山田満	"
14	(一財)電力中央研究所	木本政義	"	30	フルード工業(株)	畦原聖一	"
15	(株)徳寿工作所	山口一浩	"	31	明治機械(株)	轟裕徳	"
16	日清エンジニアリング(株)	高橋秀如	"				

(表彰項目内訳:技術開発12名、製造技術7名、営業活動9名、生産活動3名 計31名)

4.5 分科会功労賞(第19回)

(氏名50音順)

No.	氏名	分科会名	所属先
1	上野明紀	粉砕	株式会社アーステクニカ
2	金子雅哉	晶析	味の素株式会社
3	倉本拓司	粉体ハンドリング	株式会社ノーケン
4	小澤和三	粉体シミュレーション技術利用	日清エンジニアリング株式会社
5	長洋光	環境エネルギー・流動化	荏原環境プラント株式会社
6	豊田智淳	粒子加工技術	シオノギファーマ株式会社
7	中根隆一	集じん	アマノ株式会社
8	水野裕太	リサイクル技術	高砂工業株式会社
9	山本洋一	輸送	エステック株式会社
10	渡邊周	計装測定	株式会社日清製粉グループ本社

4.6 委員会・部門功労賞(第10回)

No.	氏名	委員会名	所属先
1	池田英幸	標準粉体	スペクトリス株式会社 マルバーン・パナリティカル事業部
2	河島睦泰	「粉体技術」編集	株式会社栗本鐵工所
3	越間研吾	集じん技術	株式会社環境衛生研究所

5. 粉体工業展

5.1 POWTEX®2023(国際粉体工業展大阪2023)

5.1.1 概要

開催テーマ:未来をつくるPX(Powder-technology Transformation)

会期:2023年10月11日(水)~13日(金) 10:00~17:00(最終日は16:30まで)

(オンライン展示会:2023年9月27日(水)~11月10日(金))

会場:インテックス大阪(南港)4・5号館 および WEB <https://powtex.com/online/expo/>

主催:(一社)日本粉体工業技術協会

後援:経済産業省近畿経済産業局、農林水産省、文部科学省、大阪府、大阪市、大阪商工会議所、国立研究開発法人産業技術総合研究所 関西センター、地方独立行政法人大阪産業技術総合研究所、公益財団法人関西・大阪21世紀協会、一般財団法人大阪科学技術センター、一般社団法人ナノテクノロジービジネス推進協議会、ナノ学会

特別協賛:一般社団法人粉体工学会、公益社団法人化学工学会、日刊工業新聞社

協 賛:

大阪科学機器協会	化成工業協会	(一社)環境資源工学会
(一財)機械振興協会	合成ゴム工業会	骨材資源工学会
(一社)産業環境管理協会	(一社)色材協会	(一社)資源・素材学会
(公社)新化学技術推進協会	(一社)製剤機械技術学会	人工軽量骨材協会(ALA 協会)
製粉協会	石灰石鉱業協会	(一社)セメント協会
耐火物技術協会	(一社)電池工業会	タングステン・モリブデン工業会
日本エアロゾル学会	(一社)日本化学工業協会	(一社)日本機械学会
(公社)日本空気清浄協会	(公社)日本下水道協会	(一社)日本計量機器工業連合会
(一社)日本砕石協会	(公社)日本材料学会	(一社)日本産業機械工業会
(一社)日本試薬協会	(一社)日本食品機械工業会	(一社)日本食品工学会
(公社)日本水道協会	日本製薬工業協会	日本製薬団体連合会
日本石灰協会	日本石鹼洗剤工業会	(公社)日本セラミックス協会
(一社)日本鉄鋼協会	(一社)日本塗料工業会	(一社)日本電気計測器工業会
(一社)日本乳業協会	(一社)日本粘土学会	(一社)日本農業機械工業会
(一社)日本ファインセラミックス協会	日本プラスチック工業連盟	日本フレキシブルコンテナ工業会
日本粉末冶金工業会	(一社)日本包装機械工業会	日本無機薬品協会
日本薬科機器協会	ネオマテリアル研究会	(一社)表面技術協会
(一財)ファインセラミックスセンター	(一社)粉体粉末冶金協会	(一社)レーザプラットフォーム協議会

展示規模:172 社・団体/515 小間

来場者:リアル展 7,757 名(登録入場者数) オンライン展来場者数 3,392 名

同時開催行事:

粉体工学会 秋期研究発表会(主催:粉体工学会)

会期:10月10日(火)・11日(水)

会場:インテックス大阪 センタービル 2F 国際会議ホール

同時開催展示会:

FABEX 関西 2023(業務用食品・食材・機器・容器の総合見本市)(主催:日本食糧新聞社)

会期:10月11日(水)~13日(金)

会場:インテックス大阪 1・2号館

併催企画:

学生ツアー・交流会(企画:人材育成委員会)

会期:10月11日(水)9:30~13:00

会場:6号館 2F 会議室 F

参加者:78名(大学関係者、協会関係者、学生32名、企業46名)

製品技術説明会

会期:10月11日(水)~13日(金)

会場:4号館 A・B ルーム

未来材料・粉体シミュレーションゾーン 出展社プレゼンテーション

会期:10月11日(水)~13日(金)

会場:展示会場内 5号館 PX ステーション

新企画「PX ステーション」

5号館に特設ステージ“PX ステーション”を設け、会期中3日間、モーニングセッションやブースレポートを行った。また、出展社・来場者が参加して、「わが社のPX」「粉体技術について聞いてみる」を開催した。

◆わが社のPX

- 1 医薬品編
- 2 電池製造編
- 3 食品製造編

◆粉体技術について聞いてみる

- 1 湿った粉 液中の粉編
- 2 シミュレーション技術編
- 3 加工技術編
- 4 乾いた粉編

併催セミナー・フォーラム

□セミナー

◆PX フォーラム

1 全固体電池

協賛：大阪公立大学全固体電池研究所

企画協力：電池製造技術分科会、(一社)粉体工学会 電池製造プロセスに関するワークショップ

会期：10月12日(木) 14:30～16:30

会場：センタービル 2F 国際会議ホール

参加者：173名

2 化粧品、食品業界で活躍する粉体技術

会期：10月13日(金) 10:00～12:00

会場：センタービル 2F 国際会議ホール

参加者：76名

◆粉体機器ガイダンス（講演と参加企業によるプレゼンテーション）

1 「粉砕」

企画協力：粉砕分科会

会期：10月12日(木) 10:00～12:00

会場：6号館 2F 会議室 F

参加者：122名(オンデマンド視聴回数 254件)

2 「分級ふるい分け」

企画協力：分級ふるい分け分科会

会期：10月13日(金) 10:00～12:00

会場：6号館 2F 会議室 F

参加者：98名(オンデマンド視聴回数 133件)

◆粉じん爆発情報セミナー

企画協力：粉じん爆発委員会

会期：10月12日(木) 13:00～16:00

会場：6号館 5F ホール G

参加者：111名

◆海外情報セミナー「グローバル化に向けて“どうするわが社!”」

企画協力：海外交流委員会

会期：10月11日(水) 14:30～17:00

会場：6号館 2F 会議室 F

参加者：27名

◆AI 技術利用に関するセミナー「ものづくりにおける AI の活用」

企画協力：AI 技術利用委員会

会期：10月12日(木) 10:00～12:10

会場：6号館 5F ホール G

参加者：91名

◆粒子特性評価・粒子径計測 ISO セミナー

企画協力：規格委員会

会期：10月12日(木) 13:00～14:50

会場：6号館 2F 会議室 F

参加者：32名

◆粒子径計測入門セミナー

企画協力：規格委員会

会期：10月13日(金) 12:30～14:00

会場：6号館 2F 会議室 F

参加者：122名(オンデマンド視聴回数 225件)

◆粉体工学入門セミナー 入門の入門編

会期：10月11日(水)、12日(木)、13日(金) 10:15～11:15

会場：展示会場内 4号館 A ルーム

参加者：延べ 284名

- APPIE 産学官連携フェア 2023&テクノマルシェ～名刺交換会～(企画:産学技術交流推進部門)
 会期: 10月12日(木) 9:20～ APPIE 産学官連携フェア 2023
 15:30～ テクノマルシェ～名刺交換会～
 会場: センタービル 2F 国際会議ホール
 シーズ発表: 35件
 参加者: 95名

5.1.2 オープニングセレモニー

- 会期: 10月11日(水) 9:45～10:00
 会場: 展示会場内 5号館 PXステーション
 主催者挨拶: 日本粉体工業技術協会 代表理事長 牧野尚夫
 テープカット: 全7名

5.1.3 開催記念レセプション

- 会期: 10月11日(水) 17:30～19:00
 会場: グランドプリンスホテル大阪ベイ 3F プリンスボール D・E

5.1.4 技術相談コーナー

- 会期: 10月11日(水)～13日(金)の3日間
 会場: 展示会場内 主催者コーナー内
 相談件数: 31件 (各日2名の相談員にて対応)

5.1.5 主催者コーナー

- ・協会活動案内
 協会の事業方針、活動方針の案内、月刊誌“粉体技術”の紹介をはじめ、各種資料の配布を行った。
- ・分科会ポスター展示:
 21分科会が、活動報告・粉体の近未来技術をポスター展示
- ・標準粉体展示コーナー
 JIS(Z 8901)試験用粉体・ダスト、APPIE 標準粉体(日本粉体工業技術協会規格)、AC ダスト・検定用粒子などの紹介(パネル展示)を行った。
- ・月刊誌“粉体技術”の紹介

5.1.6 粉体技術総覧 2022/2023 の発刊

冊子を発刊し、会場において来場者に無料で配布した。

6. 常置委員会

6.1 総務委員会 (紅林哲夫委員長、六車嘉貢副委員長)

1. 2023年度の事業実績概要

第3期中期運営計画に基づき以下を行った。

1) 広報改革

- 1)-1 APPIE メールマガジン発信を継続し内容の改善を図り、配信先に分科会参加者(企業)を追加した。
- 2)-2 協会ホームページの更新・メンテナンス・改善を行った。

2) 会員増強と退会防止への取組

- 2)-1 「POWTEX@2023(国際粉体工業展大阪2023)」非会員出展社に対し入会勧誘を行った。
- 2)-2 会員増強と退会防止の取り組みについて討議し、具体的な施策として、会員メリットを再認識してもらい、不満や要望を退会する前に把握するために、2017年度以降入会した企業に「協会サービス向上」アンケートを送付し回答を依頼した。未回答の会員にはリマインドを行い、回答を集計中。
- 2)-3 新入会員オリエンテーション実施への協力(協会概要説明)を継続中。

3) 協会活性化

協会活性化(女性や若手会員の協会事業への参加など)について総務委員会で議論した。

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.4.11	東京/東京ガーデンパレス (新入会員オリエンテーションに合わせ実施)	14	1. 2023年度総務委員会 新体制 2. 2023年度事業計画、活動方針の確認 3. 新入会員オリエンテーション 4. 退会防止のための会員向けアンケート 5. 協会活性化につき意見交換

2	2023.8.24	京都/協会本部 会議室	12	1. 2023 年度事業計画、活動方針確認と進捗報告 2. POWTEX®2023 非会員出展社勧誘 3. 新入会員オリエンテーション 4. 「協会サービス向上」アンケート 5. 広報改革、協会活性化につき意見交換
3	2023.12.7	大阪/ANA クラウン プラザホテル大阪	14	1. 2023 年度事業計画、活動方針確認と進捗報告 2. POWTEX®2023 非会員出展社勧誘結果 3. 新入会員オリエンテーション 4. 「協会サービス向上」アンケート 5. 広報改革、協会活性化につき意見交換

6.2 組織強化委員会（山田幸良委員長、前田孝善副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

- ・新入会員オリエンテーションを東京および大阪で計 2 回開催した。
- ・製造事業部門の新販売管理システム導入方針を策定し、理事会での承認後に製造事業部門とサポートチームが導入業務を開始した。2024 年 9 月に稼働を目指す。
- ・各種委員会委員や法人会員などから活性化についての意見聴取を行った。

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.8.31	協会東京事務所会議室	7	製造事業部門 販売管理システム検討

(新入会員オリエンテーション)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.4.11	東京ガーデンパレス	22	新入会員 9 名、協会関係者 13 名
2	2023.12.7	ANA クラウンプラザホテル大阪	28	新入会員 13 名、協会関係者 15 名

6.3 技術委員会（牧野尚夫委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

- 1) 業務所掌:委員会、分科会に共通する技術的問題への対応
- 2) 現在、「技術委員会」の傘下に「AI 技術利用委員会」がある。なお、本委員会の傘下にあった技術用語検討委員会が制作した「粉体用語ポケットブック」は販売を継続しており、今年度は 42 冊を販売した。

6.3.1 AI 技術利用委員会（酒井幹夫委員長、島田憲成、山本浩充各副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

POWTEX2023(粉体工業展大阪)では、「ものづくりにおける AI の活用」をテーマにデータサイエンス・AI の専門家を招聘し、AI 技術利用セミナーを実施した(講演3件、参加者数 84 名)。セミナーは非常に好評で、2023 年度の事業を通して、粉体を対象とした次世代のものづくりに関する知見が得られた。

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.8.10	東京/(株)構造計画研究所・Web	23	「粉体プロセスとデータサイエンス」に関する 3 件の講演 他
2	2024.2.9	東京/(株)構造計画研究所・Web	25	「粉体プロセスとデータサイエンス」に関する 3 件の講演 他

(小委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.4.18	協会東京事務所・Web	11	今年度活動計画(第 1 回委員会講演講師の検討) 国際粉体工業展東京 2023 でのセミナー検討 AI 技術利用委員会第 2 回アンケート確認
2	2023.7.10	協会東京事務所・Web	11	第 1 回委員会の準備 AI 技術利用委員会第 2 回アンケート確認 国際粉体工業展東京 2023 でのセミナー案報告
3	2023.10.12	インテックス大阪	12	POWTEX2023 AI技術利用セミナー総括 AI 技術利用委員会第 2 回アンケート結果報告 第 2 回委員会講演講師の検討

6.4 「粉体技術」編集委員会（内藤牧男委員長、加納純也、根本源太郎各副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

協会会員のニーズを十分反映し、我が国の粉体関連分野に関わる一般読者にも充実した情報を幅広く提供する「粉

体技術」誌を目指し、活動を続けている。今年度は「現場で使える粉体入門講座」および「大いに語る座談会」の2つの新連載企画を新たにスタートさせた。取材記事や対談記事などもコロナ禍前とほぼ同様に掲載できるようになり、誌面を充実させることができた。また、7月から協会会員専用ページ内でPDF版「粉体技術」誌の提供を開始した。

2.実施した会合、会議

	日程	場所	人数	議題
1	2023.6.16-17	東北大学多元物質科学研究所	25	新企画の検討、進捗確認・検討などを中心に議論
2	2023.9.23	オフィス東京	24	新企画の検討、進捗確認・検討、2024年表紙デザイン決定などを中心に議論
3	2023.12.16	京都経済センター	24	新企画の検討、進捗確認・検討などを中心に議論
4	2024.3.16	じばさんビル	24	新企画の検討、進捗確認・検討などを中心に議論

(編集小委員会)

	日程	場所	人数	議題
12回	毎月10日前後	協会本部会議室	4~7	毎号の校正・校閲

(正副委員長会議)

	日程	場所	人数	議題
1	2023.5.8	協会東京事務所	4	編集方針、新企画の検討など

(協会編集委員会と粉体工学会誌編集委員会との正副委員長懇談会)

	日程	場所	人数	議題
1	2023.10.30	協会本部会議室	7	双方の情報共有と連携の検討

粉体関連産業の総合情報月刊誌である「粉体技術」各号の特集内容は以下の通り。

月号	特集内容
4月号	国際粉体工業展東京2022を終えて
5月号	協会を支える分科会活動
6月号	活躍する「炭素」～汎用材料から先端医療まで～
7月号	微粒子ナノテクノロジー分科会
8月号	SDGsとは？ 企業、社会活動に生かせるSDGs
9月号	バイオ粒子プロセス分科会
10月号	粉体成形プロセスを捉える最新計測技術～高分解能な粒子径計測～濃厚分散体評価～焼結過程まで
11月号	混合・成形分科会
12月号	自然界から学ぶ粉体技術
1月号	ドローン(無人航空機)
2月号	POWTEX2023-国際粉体工業展大阪2023を終えて
3月号	ケイ素にまつわるエトセトラ

6.5 推薦審査委員会 (加藤文雄委員長、牧野尚夫副委員長)

1. 2023年度の事業実績概要

各賞の表彰規定に則り、審査業務を実施した。

2.実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.10.3	東京/東京ガーデンパレス	5	1.分科会功労賞/委員会・部門功労賞選考 分科会功労賞10名、委員会部門功労賞3名計13名が候補者として選考された
2	2024.2.14	名古屋/名鉄グランドホテル	7	1.個人会員等候補者選考と名誉個人会員移行 2.会友候補者の選考 3.協会賞・粉体工業展賞候補者の選考審査 4.粉体工業功績者賞候補の選考審査

6.6 粉体工業展委員会 (山田幸良委員長、榎野利光、三宅康雄各副委員長)

1. 2023年度の事業実績概要

- 1) POWTEX®2023-国際粉体工業展大阪2023開催(詳細は大阪粉体工業展委員会より報告)
- 2) POWTEX®2024-第25回国際粉体工業展東京開催準備、POWTEX®2024開催に向けて企画策定を実施。

2.実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.7.20	協会東京事務所およびWEB	14	1.大阪粉体工業展委員会(POTEX®2023 状況報告と開催記念レセプション) 2.東京粉体工業展委員会(CNT 業務委託、POWTEX®2024 ロゴ) 3.海外交流委員会(海外展示会に対する今後の方針)
2	2024.1.27	名鉄グランドホテル/WEB	9	法人会員子会社の POWTEX 出展料割引の設定

6.6.1 東京粉体工業展委員会 (榎野利光委員長、芦澤直太郎、森山秀男各副委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

POWTEX®2024 について、以下の委員会・小委員会を開催し詳細な計画を詰め、広報活動及び出展・来場促進活動に注力し成功を目指して活動を行っている。

1) 会期: 2024 年 11 月 27 日～11 月 29 日(オンライン展 2024 年 11 月 11 日～2024 年 12 月 26 日)

会場: 東京ビッグサイト 東 1・2・3 ホール

2) 開催目標規模: 有料: 800 小間 / 開催小間数: 1,100 小間

2. 実施した会合、会議

本委員会

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.6.26	東京	29	国際粉体工業展東京 2024 の全般事項
2	2023.8.30	/種苗会館お	28	
3	2023.11.20	よび Web	30	
4	2024.2.13		28	

正副委員長会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.5.12	東京	8	本委員会前の事前確認
2	2023.8.9	/種苗会館	7	
3	2023.11.13		6	
4	2024.2.6		8	

粉体技術総覧小委員会

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.8.29	東京	10	粉体技術総覧製作、配布、Web 版管理
2	2023.11.20	/種苗会館	10	
3	2024.2.13	および Web	10	

広報(出展・来場促進)小委員会

回	日程	場所	人数	議題
1	2024.1.9	東京	16	出展促進計画など広報活動全般、来場促進
2	2024.3.11	/種苗会館および Web	14	

ハイブリッド・会場運営小委員会

回	日程	場所	人数	議題
1	2024.1.17	種苗会館および Web	19	オンライン展の改善、会期中のスムーズな運営

併催行事小委員会

回	日程	場所	人数	議題
1	2024.1.24	種苗会館および Web	16	併催行事、主催者企画 進捗確認、検討など

6.6.2 大阪粉体工業展委員会 (三宅康雄委員長、池田憲俊、加藤康弘各副委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

今回から展示会の名称を「国際粉体工業展」から「POWTEX」に変更し、登録商標“POWTEX”のブランド化を進める。前回に引き続き、リアル展とオンライン展を併設したハイブリッド方式を採用した。今回の開催テーマを「未来をつくる PX (Powder-Technology Transformation)」とし、新企画として会場内 5 号館に特設ステージ“PX ステーション”を設け、主催者、出展社、来場者参加型イベントを開催。実績概要は第 1 章を参照。

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.5.9	京都/協会京都	23	1. 出展状況、併催行事等報告・広報

(4)		本部会議室およびWEB		2. PXステーション・オンライン展 3. 会場運営ワーキンググループ 4. その他 出展社説明会、他
2 (5)	2023.7.3	京都/協会京都本部会議室およびWEB	24	1. 出展状況、開催規模、併催行事報告 2. 受付、会場構成、広報 3. PXステーション・オンライン展 4. 開会式、開催記念レセプション
3 (6)	2023.8.22	京都/協会京都本部会議室およびWEB	23	1. 各種図面確認(受付、入口、看板等) 2. 同時期開催展示会 3. 各併催行事の進捗、確認事項、役割 4. PXステーション・オンライン展 5. 各種アンケートの確認

(小間割委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.7.3(月)	京都/協会京都本部会議室およびWEB	8	1. 出展状況(開催規模、収入見込) 2. 小間割公開(会場構成、予備小間)

(会場運営ワーキング委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.8.22(火)	京都/協会京都本部会議室およびWEB	19	1. 会場導線確認 2. 会期中の役割分担、他

6.7 分科会運営委員会 (奥山喜久夫委員長、浅井信義、鈴木康夫各副委員長)

1. 2023年度の事業実績概要

- 1) 粉体ハンドリング分科会と輸送分科会両分科会のコーディネータおよび幹事と議論し、来年度より統合して粉体ハンドリング分科会として活動することとなり、20の分科会体制となる
- 2) 協会のホームページに掲載する分科会のロードマップを改訂し、POWTEX 大阪にてパネル展示した
- 3) 分科会運営相談会を通して、4つの分科会の組織および運営を個別に確認し、必要に応じてサポートした

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.7.4	京都/協会本部会議室	8	・拡大分科会運営委員会・分科会運営相談会の準備 ・分科会報告用資料の検討
2	2023.8.25 拡大分科会運営委員会	ホテルグランヴィア京都・Web会議	34	・各分科会からの活動状況報告 ・分科会開催状況の事例紹介(2分科会) ・ロードマップ改訂初稿の作成状況
3	2023.11.7	京都/協会本部会議室	8	・分科会運営相談会と拡大分科会運営委員会で提起された問題点の整理と検討 ・分科会連絡会議の次第と役割分担 ・分科会視察報告
4	2025.3.11	京都/協会本部会議室	8	・2024年度の活動方針と事業計画 ・2023年度の分科会連絡会議の反省点と対応

6.8 海外交流委員会 (浅井信義委員長、田辺大二副委員長)

1. 2023年度の事業実績概要

[海外交流事業]

- 1) KOREA CHEM 2023(韓国): 4月18日(火) - 21日(金) ソウルにて開催
- 2) iPBS 2023(米国): 4月25日(火) - 27日(木) シカゴにて開催
- 3) IPB 2023(中国): 7月31日(月) - 8月2日(水) 上海にて開催
- 4) POWTECH 2023(ドイツ): 9月26日(火) - 28日(木) ニュルンベルクにて開催
- 5) ChemTECH 2024(インド): 3月4日(月) - 7日(木) ムンバイにて開催予定

[国内事業]

- 1) 海外情報セミナー企画開催: 10月11日(水) POWTEX2023 併催行事

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.5.30	ハカルプラス株式会社 本社およびweb	16	・新委員紹介と新副委員長紹介 ・海外情報セミナー企画内容報告・検討 ・海外展示会報告
2	2023.11.9	種苗会館およびWeb	13	・委員長連絡会議報告

				・海外展示会状況報告/海外情報セミナー報告 ・2024 年度事業計画(案)
--	--	--	--	--

6.9 人材育成委員会（荻田容宏委員長、楨野利光副委員長、菅原尚也副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

1) 委員会開催日に合わせて「若手のつどい」を年 4 回開催

何れもコロナ禍で機会の減った対面ならではのメリットを実感できる有意義な企画となった。

2) POWTEX®OSAKA2023 国際粉体工業展大阪 2023で「学生ツアー・交流会」を実施

展示企業訪問は対面ならではの実地見学となり非常に好評で、ツアー後の交流会には引率の先生に加えて他の多くの先生も加わり盛会であった。

2. 実施した会合、会議 委員会および「若手のつどい」

回	日程	場所	人数	議題、若手のつどい
1	2023.6.30	種苗会館、機山館	35	講演、第 80 回若手のつどい
2	2023.9.12	TKP新大阪駅前CC	34	グループ討議、第 81 回若手のつどい
3	2023.10.11	インテックス大阪	78+講師 10	講演、「学生ツアー・交流会」
4	2023.12.13	種苗会館、機山館	22	講演、第 82 回若手のつどい
5	2023.3.13	法政大学 小金井	20	大学研修室見学、第 83 回若手のつどい

6.10 標準粉体委員会（森康維委員長、後藤邦彰副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

1) MBP (JIS Z 8900-1) 1-10 粒子の粒子径分布測定と販売の再開

2) JIS 試験用粉体1 (JIS Z 8901) の粒子径分布測定

3) JIS Z 8901 の改定作業準備

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.7.31	協会本部会議室	16	1.MBP 粒子評価小委員会開催報告 2. MBP 1-10 粒子の品質保証書 3. JIS Z 8901 の改定準備作業
2	2024.3.22	協会本部会議室	15	1. 2024 年度事業計画 2. JIS Z 8901 改定準備作業 3. MBP1-10 粒子の供給体制

(小委員会)

種別	回	日程	場所	人数	議題
MBP 評価	1	2023.4.26	Web	5	MBP (JIS Z 8900-1) 粒子の粒子径測定
	2	2023.5.25	Web	6	MBP (JIS Z 8900-1) 粒子の粒子径測定
	3	2023.7.6	Web	6	MBP (JIS Z 8900-1) 粒子の不確かさ計算の妥当性
JIS Z 8901 改正準備		2024.3.18	Web	6	改正 JIS 原案の概略の検討

6.11 規格委員会（松山達委員長、高橋かより副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

1) 協会規格 (SAP) および JIS の 5 年定期見直しを実施

2) 3 件の新規 JIS が制定、発行された

3) ISO の TR、TS の対訳版を小委員会で作成中。

4) JIS や ISO の情報を協会 HP や「粉体技術」誌上で紹介した

5) POWTEX®2023 において、「粒子特性評価・粒子径計測 ISO セミナー」を開催した

6) 「粒子径計測入門」セミナー（同じく併催行事）を開催した

7) 令和 5 年度産業標準化表彰・経済産業大臣表彰に以下 1 名を推薦し、受賞となった。

武田真一氏（武田コロイドテクノ・コンサルティング株式会社）

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.5.26	種苗会館および Web	10	・SAP、JIS、ISO の確認、新規作成検討
2	2023.11.28	種苗会館および Web	12	・規格、標準化活動に関する広報 ・規格関連委員会の動向確認

(小委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.9.26	Web	11	・TR13097、TS2210 翻訳案審議、意見統一

2	2023.11.7	Web	9	
3	2023.12.11	Web	11	

6.11.1 粒子特性評価委員会（桜井博委員長、伊藤和輝副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

本委員会は現在 46 名の委員により構成され、ISO/TC 24/SC 4 国内審議団体として、経済産業省 (METI) からの委託事業活動を含め、粉体・粒子測定に関する ISO 国際標準化活動に参加し、適正な規格文書が迅速に作成されるよう活動中している。

回	日程	場所	人数	議題
1	2023. 6. 27	Hybrid 会議	38	<ul style="list-style-type: none"> ・本年度の体制と方針 ・第 64 回 ISO/TC 24/SC 4 ウェストコンシヨホッケン会議報告 ・第 65 回 ISO/TC 24/SC 4 高島会議への対応
2	2023. 12. 5	Web会議	32	<ul style="list-style-type: none"> ・第 65 回 ISO/TC 24/SC 4 高島会議報告 ・第 66 回 ISO/TC 24/SC 4 会議への対応 ・次年度の体制と方針

6.11.2 ふるい委員会（松山達委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

本委員会は現在 14 名の委員により構成され、ふるい委員会 (ISO/TC 24/SC 8 国内審議団体) を開催。主に、ふるいに関する ISO 国際標準化活動に参加し、適正な規格文書が迅速に作成されるよう活動中。

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.2.24	Web 会議	12	活動報告、TC24/SC8 リモート会議報告 (第6回会議:9/28)、プロジェクト状況報告など

6.11.3 集じん技術委員会（福井国博委員長、森下あや子副委員長）

1. 2023 年度の事業実績概要

ISO/TC 142/WG5 及び ISO/TC 142/WG7 国内審議団体として、主に経済産業省からの委託事業として集じん装置の性能評価試験法 (WG5)、集じん用ろ布性能評価試験法 (WG7) に関する ISO 国際標準化活動に参加し、適正な規格文書が迅速に作成されるよう活動している。

1. 実施した会合、会議

(正副委員長会議)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023. 4. 10	Web 会議	5	・ TC142 Plenary Meeting について、WG7 CD/23742、WG5 CD/16313-2 について
2	2023. 5. 25	Web会議	6	・ ISO/TC142/WG-7 DIS/23742 投票に向けて WG5 CD/16313-2 : 規格 1 原案の試験結果報告、規格骨子の策定
3	2023. 7. 26	Web会議	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO/TC142 WG5 現状及び今後の対応 ・ ISO/TC142 WG7 現状及び今後の対応
4	2023. 8. 28	Web会議	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO/TC142 WG5 現状及び国際会議等の対応 ・ ISO/TC142 WG7 現状及び国際会議等の対応

(集じん技術委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.6.1	Web会議	19	・ ISO/TC142 WG7 と ISO/TC142 WG5 の国際会議概要報告。現状及び今後の対応等について
2	2023.11.10	Hybrid会議	15	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO/TC142 WG5 現状及び今後の対応 ・ ISO/TC142 WG7 現状及び今後の対応
3	2024.2.7	Web会議	17	<ul style="list-style-type: none"> ・ ISO/TC142 WG5 現状及び今後の対応 ・ ISO/TC142 WG5 現状及び今後の対応

6.11.4-1 2022 年度 JIS 原案作成委員会 2

JIS Z 8827-2 粒子径解析-画像解析法-第 2 部:動的画像解析法 (ISO 13322-2) 改正 (松山達委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

本 JIS は、動的画像解析法による粒子径が 2 mm 以下の微粒子の粒子径分布の測定方法について規定する。この規格では、粒子移動などによる誤差、装置の校正方法及び粒子径分布の測定方法について規定した。

2. 実施した会合、会議

(JIS 原案作成委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2022.7.25	Web 会議	6	JIS 原案内容の確認と承認 JIS 原案作成の今後の会議計画説明と委員会日程調整
2	2023.3.29	Web 会議	6	原案JSA提出承認

(JIS 原案作成分科会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2022.7.25	Web 会議	4	原案内容の確認と修正
2	2022.8.30	Web 会議	3	
3	2022.10.11	Web 会議	3	
4	2023.3.29	Web 会議	4	

6.11.4-2 2022 年度 JIS 原案作成委員会 3

JIS Z 8831 粉体(固体)の細孔径分布及び細孔特性- ガス吸着によるナノ細孔の測定方法 (ISO 15901-2) 制定
(藤正督委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

本 JIS は、ガス吸着による粉体(固体)の 2~50nm の間のメソ細孔及び 50~100nm の間のマクロ細孔の特性及び細孔径分布の測定方法について規定する。ただし、固体内部に存在し外表面に到達(連結)していない閉そく(塞孔)は除く。2023 年 5 月までに原案を完成し JSA に原案(成果物)を提出した。

2. 実施した会合、会議

(JIS 原案作成委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2022.10.20	Web 会議	15	JIS 原案内容の確認と承認、
2	2023.2.16	Web 会議	15	JIS 原案素案審議
3	2023.5.12	Web 会議	13	原案JSA提出承認

(JIS 原案作成分科会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2022.10.20	Web 会議	13	JIS 原案素案審議開催計画に基づく委員の割り振り
2	2022.12.12	Web 会議	11	JIS 原案素案審議
3	2023.2.16	Web 会議	11	JIS 原案素案審議
4	2023.3.22	Web 会議	11	JIS 原案素案審議
5	2023.4.12	Web 会議	10	JIS 原案素案審議
6	2023.5.12	Web 会議	12	JIS 原案素案審議のまとめ

6.11.4-3 2023 年度 JIS 原案作成委員会 1

Z 8910:2007「集じんろ布の試験方法 — ろ布耐久性測定用のサンプリング方法及び試験方法」(福井国博委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

本 JIS は、稼働中のバグフィルタシステムからろ布をサンプリングする方法とその試験方法を規定するものであり、集じんろ布に関する規格を整備するために用いられる。

2. 実施した会合、会議

(JIS 原案作成委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.11.15	Web 会議	15	JIS 原案内容の確認と承認 JIS 原案作成の今後の会議計画説明と委員会日程調整
2	2024.3.19	Web 会議	14	JIS 原案(素案)の審議

(JIS 原案作成分科会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.11.15	Web 会議	12	JIS 原案内容の各章の割り振り
2	2024.2.7	Web 会議	11	JIS 原案(素案)の審議(翻訳作業と確認)

6.11.4-4 2023 年度 JIS 原案作成委員会 2

Z 8890:2017「粉体の粒子特性評価 — 用語」(水野耕平委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

本 JIS は、粉体粒子の特性評価に関する主な用語及び定義について規定したものであり、多岐にわたる評価手法間で用語の整合性を確保し、また英訳語の統一を図ることを目的としている。今回の改正では、対応国際規格であ

る ISO 26824:2013 Particle characterization of particulate systems – Vocabulary が新たに発行された全ての TC24/SC4 規格をもとに用語の追加・修正を行い 2022 年に第2版として発行されたことを受け、2017 年発行の JIS Z 8890 に新たな用語を適切に反映させる。

2.実施した会合、会議

(JIS 原案作成委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.11.7	Web 会議	15	JIS 原案内容の確認と承認 JIS 原案作成の今後の会議計画説明と委員会日程調整
2	2024.2.27	Web 会議	9	JIS 原案(素案)の審議

(JIS 原案作成分科会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.11.7	Web 会議	13	JIS 原案の修正作業を章ごとに各委員に割り振り
2	2023.12.22	Web 会議	11	各用語の修正内容について審議
3	2024.1.18	Web 会議	11	JIS 原案(素案)の審議
4	2024.1.30	Web 会議	7	JIS 原案(素案)の審議
5	2024.2.14	Web 会議	12	JIS 原案(素案)の審議
6	2024.2.27	Web 会議	9	JIS 原案(素案)の審議
7	2024.3.26	Web 会議	12	JIS 原案(素案)の審議

6.11.4-5 2023 年度 JIS 原案作成委員会 3

ISO 20804:2022 Determination of the specific surface area of porous and particulate systems by small-angle X-ray scattering (SAXS) JIS 制定(伊藤和輝委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

本 JIS は、小角 X 線散乱法(SAXS)による多孔質体および微粒子系の比表面積の決定について規定する。

2.実施した会合、会議

(JIS 原案作成委員会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2024.1.17	Web 会議	13	JIS 原案内容の確認と承認 JIS 原案作成の今後の会議計画説明と委員会日程調整

(JIS 原案作成分科会)

回	日程	場所	人数	議題
1	2024.1.17	Web 会議	8	JIS 原案内容の各章の割り振り

6.12 粉じん爆発委員会 (山隈瑞樹委員長、土橋律、太田潔各副委員長)

1. 2023 年度の事業実績概要

1) 安全教育

粉じん爆発・火災安全研修【初級/基礎編】9月7日(木)、8日(金)にハイブリッド研修を実施
講師 14 名、参加者 101 名(現地 20 名、リモート 81 名)。(昨年はリモートのみで 109 名)

2) 最新の規制、規格動向及び技術情報の把握

検討の必要な課題 2 件について WG 活動を継続

WG-A: 粉じん危険場所分類検討 (リーダー: 山隈委員長)

WG-B: 堆積粉体の着火・燃焼性評価手法ならびに安全対策調査 (リーダー: 太田副委員長)

3) POWTEX@2023 国際粉体工業展大阪 2023 の併催イベント

2023 年 10 月 12 日(木)に「粉じん爆発情報セミナー」を開催。参加者 111 名

4) 分科会等との連携

山隈委員長が集じん技術委員会において静電気対策バグフィルタの国際規格制定に向けて協力した。

2.実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.6.19	東京/種苗会館・Web	31	安全研修、粉工展での情報セミナーの 実施詳細計画、勉強会
2	2023.12.1 8	東京/種苗会館・Web	26	活動報告(初級安全研修、粉工展での情報セミナー) および 2023 年度事業計画、勉強会
3	2024.3.8	東京/種苗会館 Web	18	2023 年度事業計画実施概要、勉強会

8. 分科会

8.1 粉体ハンドリング分科会

登録会員数 334 人

(松坂修二コーディネータ、河府賢治副コーディネータ、海老原裕之代表幹事[日清エンジニアリング(株)]、鍋内浩副代表幹事[(株)マツシマ メジャテック])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.7.4	東京/日本大学工学部駿河台校舎	48	「DX/IoT/AI技術、HMI 技術、ロボット技術などの主として粉体工学分野関連の産業応用について」をテーマに技術講演および製品紹介と事例紹介
2	2023.11.10	神奈川/味の素(株)食品研究所、味の素食品(株) 川崎工場	46	「粉体調味料の製造」をテーマに顆粒調味料製造ラインおよび粉体調味料包装ラインの見学
3	2024.3.12	大阪/産業技術総合研究所 関西センター	35 (44)	「電池技術における粉体ハンドリング」をテーマとした技術講演と製品紹介(輸送分科会と合同開催)

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.7.4	東京	12	次回分科会計画、ロードマップ改定他
2	2023.8.17	web	9	分科会運営計画、次回分科会計画他
3	2023.11.10	川崎	14	輸送分科会との併合・次回分科会準備
4	2024.2.28	web	6	併合後の分科会運営について
5	2024.3.12	大阪	17	併合後の分科会運営について・24 年度分科会計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.2 粉砕分科会

登録会員数 476 人

(内藤牧男コーディネータ、加納純也副コーディネータ、石井利博代表幹事[アシザワ・ファインテック(株)]、湯蓋一博副代表幹事[(株)日清製粉グループ本社])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.5.30	福島/旭硝子資材(資)新滝根鉱山ほか	43	テーマ「石灰石の生産と利用」講演会・旭硝子資材の見学
2	2023.7.10	大阪/日東電工(株)茨木事業所	22 (36)	テーマ「機能性コーティングのための粉体技術の基礎と応用」見学講演会 -粒子積層技術分科会と合同-
3	2023.9.25 -9.26	佐賀/JX金属製錬(株)佐賀製錬所	21 (34)	テーマ「リサイクルプロセスと金属製錬」見学講演会 -分級ふるい分け分科会と合同-
4	2024.3.1	群馬/製粉ミュージアム 正田醤油(株)	32 (54)	テーマ「粉体の取り扱い-粉砕におけるエネルギー効率と効率的なハンドリングシステム-」見学講演会 -食品粉体技術分科会と合同-

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.4.12	協会東京事務所	4	次回分科会計画・ロードマップ
2	2023.5.29	仙台/東北大学	4	分科会運営準備・ロードマップ・粉体技術者養成講座検討
3	2023.5.30	福島	10	分科会運営準備・事業計画確認他
4	2023.7.10	大阪	8	前回分科会実施報告・次回分科会計画他
5	2023.9.26	大分	10	上期の活動評価・次回分科会計画他
6	2023.10.12	大阪	12	前回分科会実施報告・次回分科会計画他
7	2023.12.15	協会東京事務所	4	次期事業計画検討・次回分科会運営準備他
8	2024.1.26	愛知	4	次期事業計画確認・分科会運営準備他
9	2024.3.18	千葉	3	国際交流検討・日台シンポジウム計画検討

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 教育部門

回	日程	場所	人数	講座概要
1	2023.11.28 -11.29	愛知/杉山重工(株) 本社工場	15	粉碎とは？/粉碎装置の特徴、粉碎プロセスの理解/粉碎プロセス解析のための DEM シミュレーション/ビーズミルでのトラブル対策/高速剪断による繊維材料の粉碎/粉碎技術の応用と今後の展開/粉碎シミュレーション実習/粉碎機による粉碎実験/講義と実験の整理と発表/総合討論

8.3 分級ふるい分け分科会

登録会員数 98 人

(松山達コーディネータ、所千晴副コーディネータ、佐藤一彦代表幹事[晃栄産業(株)]、
直原健司副代表幹事[(株)日清製粉グループ本社]、吉田友一副代表幹事[関西金網(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)
(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.13	埼玉/佐竹マルチミクス(株) 攪拌技術研究所	19 (31)	テーマ「湿式による混合および分級技術のバイオテクノロジーへの応用」見学会・講演会 -バイオ粒子プロセス分科会と合同-
2	2023.9.25 -9.16	佐賀/JX金属製錬(株) 佐賀製錬所	13 (34)	テーマ「リサイクルプロセスと金属製錬」見学講演会 -粉碎分科会と合同-

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.13	埼玉	10	次回分科会計画
2	2023.9.26	大分	7	幹事増員・次回分科会計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.4 乾燥分科会

登録会員数 90 人

(立元雄治コーディネータ、中川究也副コーディネータ、飯田晃弘代表幹事[(株)大川原製作所]、
佐藤澄人副代表幹事[月島機械(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.8.3	名古屋市北名古屋工場	20	名古屋市北名古屋工場の見学・講演会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023. 7. 13	Web	8	次回分科会計画他
2	2023. 10. 12	大阪	4	幹事人事検討、次回分科会計画他
3	2023. 12. 6	Web	7	次回分科会計画他
4	2024. 3. 7	Web	7	次回分科会計画他

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 教育部門

回	日程	場所	人数	講座概要
1	2023.10.26, 27	月島機械(株)	11	乾燥技術の基礎講習と実習

8.5 集じん分科会

登録会員数 441 人

(福井国博コーディネータ、野田直希副コーディネータ、中根幹夫代表幹事[新東工業(株)]、中根隆一副代表幹事[アマノ(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.9.5	静岡/EN ボード(株)	26	「廃材木マテリアルリサイクルにおける集じん」見学会講演会
2	2024.3.13	栃木/住友大阪セメント(株)	42	「最近のセメント製造プラントにおける集じん」見学会講演会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.9.5	静岡	14	次回分科会計画他
2	2024.3.13	栃木	15	次回および来年度本会会計画, 2024 年度事業計画および予算説明

(専門講座)

開催なし

(粉体技術者養成講座) 教育部門

回	日程	場所	人数	講座概要
1	2023.12.13 ~12.14	ウインクあいち	17	集じんの必要性と粒子分離の原則・評価法、各種集じん装置の概要と性能、電気集じん装置の特性と使用法、ろ過集じん装置の特性と設計法、局所排気装置の設計法、集じん装置の性能測定及びフード制御風速測定

8.6 混合・成形分科会

登録会員数 175 人

(藤正督コーディネータ、森隆昌副コーディネータ、朝日正三代表幹事[㈱徳寿工作所]、
藤井淳副代表幹事[㈱栗本鐵工所])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.7.19	東京/㈱構造計画研究所	17 (44)	テーマ「混合・成形とシミュレーション」講演会 粉体シミュレーション技術利用分科会と合同
2	2023.11.22	愛知/新東工業(株) 豊川製作所	18	「セラミックスの成形技術」 セラミックスの 3D プリンターに関する講演と見学会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.5.19	名古屋工業大学	8	幹事退任・次回分科会計画・ロードマップ改訂他
2	2023.8.8	web	7	次回分科会計画他
3	2023.11.13	web	8	次回分科会計画他
4	2024.2.29	web	9	次回分科会計画他

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 教育部門

回	日程	場所	人数	講座概要
1	2023.10.20	大阪/㈱ダルトン	16	混練の基礎講座と実習

8.7 造粒分科会

登録会員数 499 人

(村瀬和典コーディネータ、武井孝副コーディネータ、小泉一郎代表幹事[㈱ダルトン]、
岩松英敏副代表幹事[㈱奈良機械製作所])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.12.8	愛知/㈱アビツ	25	「脱炭素に貢献する造粒技術」 見学会・講演会
2	2024.3.1	中央大学	34	「SDGs 脱炭素に関わる造粒技術」

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.5.17	web	10	本年度分科会本会会計画
2	2023.9.13	web	11	本年度分科会本会会計画、副コーディネータについて
3	2023.11.10	web	11	本年度分科会本会会計画、副コーディネータ、副代表幹事交代、幹事交代について
4	2024.3.1	中央大学	14	技術討論会、来年度分科会本会合について

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.8 計装測定分科会

登録会員数 146 人

(森康維コーディネータ、後藤邦彰副コーディネータ、池田英幸代表幹事[スペクトリス(株)マルバーン・パナリティカル事業部]、稲山良介副代表幹事[大塚電子(株)]、篠崎陽子副代表幹事[(株)堀場製作所])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)(分科会)

粉体技術者養成講座

回	日程	場所	人数	講座概要
1	2023.11.1	Zoom によるオンライン開催	38	粉体技術者養成講座(計測・測定) 計測の基礎としての動特性・静特性、測定における数理統計の基礎、粒子径測定についての基礎と各論、粉体特性評価法、粉体プロセスでの粉体の流動性と流量・レベル計測方法

分科会

回	日程	場所	人数	テーマ
2	2024.2.20	神戸/スペクトリス(株)マルバーン・パナリティカル事業部神戸ラボ	17 (56)	「医薬製剤製造における管理戦略」 粒子加工技術分科会と合同(神戸ラボ見学会および講演会)

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.9.27	web	11	世話人交代・次回分科会計画
2	2023.10.25	web	10	世話人交代・次回分科会計画
3	2024.2.19	三宮	4	次回分科会計画

(専門講座) 開催なし

8.9 湿式プロセス分科会

登録会員数 167 人

(岩田政司コーディネータ、菰田悦之副コーディネータ、浅見圭一代表幹事[日本スピンドル製造(株)]、佐藤誠副代表幹事[佐竹マルチミクス(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.5.10	東京/(株)構造計画研究所・Web	28 (56)	テーマ「湿式プロセスとシミュレーション」 粉体シミュレーション技術利用分科会と合同
2	2024.2.8	京都/京都リサーチパーク	46 (171)	経済安全保障の車載電池をめぐるグローバル競争と日本の課題および次世代電池の基盤技術に関する講演 電池製造技術分科会と合同

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.4.18	Web	9	第 1&2 回分科会と 2024 年度分科会について
2	2023.5.10	東京/(株)構造計画研究所	12	分科会準備、ロードマップ改正
3	2023.10.5	Web	11	第 2 回分科会と 2024 年度分科会について
4	2024.1.31	Web	11	2 月 8 日の合同分科会と 2024 年度分科会について

(粉体技術者養成講座) 教育部門

回	日程	場所	人数	講座概要
1	2024.1.22 ~1.23	大阪/関西金網(株)	12	講義:ろ過の基礎理論、ろ過装置の特徴と使用法、ろ材の特徴と使用法、膜ろ過概論、粒子懸濁液の粘度と配管内の圧損解析/実習:定圧ろ過実験(実験、収集データのまとめ方)

(専門講座) 開催なし

8.10 輸送分科会

登録会員数 184 人

(田中敏嗣コーディネータ、武居昌宏副コーディネータ、岸本武志代表幹事[三興空気装置(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.12.1	愛知/シンフォニアテクノ	27	「振動ハンドリング」をテーマとした工場見学・講演会

		ロジー(株)豊橋製作所		
2	2024.3.12	大阪/産業技術総合研究所 関西センター	9 (44)	「電池技術における粉体ハンドリング」をテーマとした技術講演と製品紹介(粉体ハンドリング分科会と合同開催)

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.4.20	web	10	分科会計画他
2	2023.9.13	名古屋	9	分科会計画他
3	2024.2.28	web	6	併合後の分科会運営について
4	2024.3.12	大阪	8	併合後の分科会運営について・2024年度分科会計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.11 クリーン化分科会

登録会員数 244 人

(並木則和コーディネータ、鍵直樹副コーディネータ、林敏昭代表幹事[東洋紡エムシー(株)]、神谷松雄副代表幹事[日立プラントサービス]、谷英明副代表幹事[株竹中工務店])

1. 2023年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.8.28	東京/工学院大学新宿キャンパス	41	JIS規格改正の解説と意見交換会
2	2023.12.4	茨城/高砂熱学工業(株)	34	高砂熱学工業(株)の見学と講演会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.4.17	東京/北大路新宿茶寮	7	次回分科会計画・ロードマップ改正
2	2023.8.28	東京/東山新宿本店	18	分科会振返り・次回分科会計画
3	2024.3.6	東京/近江牛もりしま寛閑観	7	次年度活動計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.12 環境エネルギー・流動化分科会

登録会員数 56 人

(幡野博之名誉コーディネータ、成瀬一郎コーディネータ、山本昌幸代表幹事[メタウォーター(株)]、細田博之副代表幹事[株神鋼環境ソリューション])

1. 2023年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.30	兵庫/播磨町可燃ごみ中継センター・エコクリーンピアはりま	27	可燃ごみ中継センターおよび最新ごみ発電設備の見学会
2	2023.12.14	和歌山/新宮フォレストエナジー	12	バイオマス発電所(固定浮遊層式ガス化)の見学会およびバイオマスガス化発電の講演会
3	2024.2.26	岐阜/岐阜大学・ごうどバイオマス発電所	20	バイオマス発電所(流動床式ガス化燃焼炉)の見学会および講演会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.15	東京	12	次回分科会計画・ロードマップ改訂
2	2023.8.7	WEB	8	第2回見学先再検討・次期副コーディネータについて
3	2023.10.16	WEB	11	2024年度分科会運営体制・第2回、第3回見学会について
4	2023.12.14	和歌山	8	2024年度分科会活動内容案について

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.13 晶析分科会

登録会員数 177 人

(白川善幸コーディネータ、正岡功士副コーディネータ、伊藤雅章代表幹事[株ノリタケカンパニーリミテド]、金子雅哉副代表幹事[味の素(株)])

1. 2023年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.9.30	東京/東京ビッグサイト	16 (31)	IPNF2023 微粒子ナノテクノロジーと合同(粒子加工技術、晶析、微粒子ナノテクノロジー、粉体シミュレーション技術利用 4 分科会合同)
2	2023.12.15	大阪/同志社大学 大阪サテライト	22	特殊反応場における結晶成長に関する講演会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.5.9	web	9	ロードマップ改訂・次回分科会計画他
2	2023.8.24	千葉/日本大学	9	次回分科会計画他
3	2023.12.6	web	10	新幹事紹介・次回分科会計画他

(専門講座)

回	日程	場所	人数	講座概要
72	2023.8.23 -8.24	日本大学津田沼キャンパス 月島ホールディングス(株)R&D センター	30	晶析操作に関わる先端技術

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.14 微粒子ナノテクノロジー分科会

登録会員数 179 人

(渡邊哲コーディネータ、飯島志行副コーディネータ、鳥居経芳代表幹事[スペクトリス(株)マルバーン・パナリティカル事業部]、池田純子副代表幹事[マジェリカ・ジャパン(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.8.10	京都/京都大学桂キャンパス	38	「故宮原稔先生を偲ぶ会」と題し講演会
2	2023.9.30	東京/東京ビッグサイト	15 (31)	IPNF2023 (粒子加工技術、晶析、微粒子ナノテクノロジー、粉体シミュレーション技術利用 4 分科会合同)
3	2024.3.8	京都/京都リサーチパーク	17 (34)	粒子積層技術におけるナノ界面制御～脱バインダー・脱脂技術について(粒子積層技術分科会と合同)

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023. 7. 21	Web	7	第 1 回分科会内容確認
2	2023. 8. 10	京都/京都大学桂キャンパス	10	第 1 回分科会運営段取り確認、第 2 回分科会内容確認
3	2024. 3. 8	京都/丹波口駅近隣 会議室及び Web	12	第 3 回分科会運営段取り確認、2024 年度活動に関し討議

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.15 電池製造技術分科会

登録会員数 400 人

(境哲男コーディネータ、堤敦司副コーディネータ、堀越勝代表幹事[株パウレック]、木村正人副代表幹事[株タナベ]、根本滝郎副代表幹事[東洋ハイテック(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.2	東京/御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター	172	EV 電池、電力貯蔵用蓄電池、次世代電池、電池リサイクル
2	2022.11.14	名古屋/プライムセントラル タワー	152	全固体電池材料、Li プレドープ技術、CNT 材料、固体電池の界面科学
3	2023.02.8	京都/京都リサーチパーク 4 号館	126 (172)	湿式プロセスとの合同。EV 電池の世界状況、バインダー、正極材料、スラリー製造の科学、CNT 分散の科学

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2022.6.23	東京	13	次回分科会開催計画
2	2022.11.14	名古屋	13	次回分科会開催計画
3	2023.02.8	京都	12	次年度分科会開催計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.16 リサイクル技術分科会

登録会員数 380 人

(大矢仁史コーディネータ、外川健一副コーディネータ、齊藤陽代表幹事[㈱タナベ]、馬場一寿副代表幹事[㈱セイシン企業]、水野裕太副代表幹事[高砂工業㈱])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.7.12	愛知/加山興業㈱	37	「廃棄太陽光パネルのリサイクル」の講演・見学会
2	2024.2.15	沖縄/拓南商事㈱	16	「沖縄での独自リサイクル事業」の講演・見学会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.5.23	リモート	9	次回分科会計画
2	2023.7.12	愛知	10	次回分科会計画
3	2023.9.21	リモート	9	次回分科会計画
4	2023.12.12	兵庫	10	次回分科会および 2024 年度分科会計画
5	2024.2.15	沖縄	10	次回分科会計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.17 食品粉体技術分科会

登録会員数 219 人

((羽倉義雄コーディネータ、五月女格副コーディネータ、二宮隆志代表幹事[㈱日清製粉グループ本社]、西村元樹副代表幹事[㈱西村機械製作所])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.2	新潟/三幸製菓㈱ 新発田工場	22	「お米の活用と米菓に関わる粉体技術」をテーマに見学講演会
2	2023.11.10	神戸/キューピー㈱ 神戸工場	32	「食品工場における環境配慮技術(自動化、脱炭素、SDGs等)」をテーマに見学講演会
3	2024.3.1	館林/正田醤油(株) 館林東工場、製粉ミュージアム	19 (49)	合同分科会(第3回食品粉体技術分科会、第4回粉砕分科会)「粉体の取扱、粉砕におけるエネルギー効率と効率的な粉体ハンドリングシステム」をテーマに見学、講演

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.7.11	Web	8	分科会振り返りと次回分科会計画
2	2023.11.10	神戸	8	分科会振り返りと次回分科会計画
3	2023.12.15	Web	11	次回分科会計画および次年度分科会活動計画
4	2024.3.1	館林	5	分科会振り返り、次年度分科会活動計画
5	2024.3.6	Web	7	分科会の振り返り、次年度第1回目の計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.18 粒子加工技術分科会

登録会員数 178 人

(竹内洋文コーディネータ、岩本清副コーディネータ、浅井直親代表幹事[㈱ダルトン]、

伊藤有一副代表幹事[信越化学工業㈱]、根本源太郎副代表幹事[大川原化工機㈱])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.9.20	東京/東京ビックサイト	29	IPNF2023 単独開催 (粒子加工技術、晶析、微粒子ナノテクノロジー、粉体シミュレーション技術利用 4 分科会合同)
2	2024.2.20	神戸/スペクトリス(株)マルバーン・パナリティカル事業部神戸ラボ	39 (56)	「医薬製剤製造における管理戦略」 計装測定分科会と合同(神戸ラボの見学会および講演会)

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.21	web	14	次回分科会計画
2	2023.10.3	web	15	第 1 回分科会報告と次回分科会計画
3	2024.2.19	神戸三宮	17	第 2 回分科会進行確認および次回分科会計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 教育部門

回	日程	場所	人数	講座概要
1	2023.11.15-16	(株)ダルトン 大阪 IP	7	粒子加工概説/粒子加工のための装置/造粒メカニズム/ 成形メカニズム/機能化のための粒子加工/粒子加工の実際 ガイダンス/実習

8.19 粉体シミュレーション技術利用分科会

登録会員数 261 人

(酒井幹夫コーディネータ、石神徹副コーディネータ、島田憲成代表幹事[㈱構造計画研究所]、

小澤和三副代表幹事[日清エンジニアリング(株)])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.5.10	東京/㈱構造計画研究所・web	28 (56)	テーマ「湿式プロセスとシミュレーション」 湿式プロセス分科会と合同
2	2023.7.19	東京/㈱構造計画研究所	27 (44)	テーマ「混合・成形とシミュレーション」 混合・成形分科会と合同
3	2023.9.21	東京/東京ビックサイト	22	IPNF2023 単独開催 (粒子加工技術、晶析、微粒子ナノテクノロジー、粉体シミュレーション技術利用 4 分科会合同)
4	2023.10.11-10.12	大阪/インテックス大阪	-	粉体シミュレーション出展社プレゼンテーション

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.7.19	東京/㈱構造計画研究所・web	17	前回分科会報告と次回分科会計画
2	2024.2.7	東京/粉技協 東京事務所/Web	21	前回分科会報告および次年度分科会計画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.20 粒子積層技術分科会

登録会員数 258 人

(山村方人コーディネータ、瀬戸章文副コーディネータ、中尾修也代表幹事[㈱村田製作所]、中村圭太郎副代表幹事

[㈱日清製粉グループ本社])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.7.10	大阪/日東電工(株) 茨木事業所	14 (36)	テーマ「機能性コーティングのための粉体技術の基礎と応用」-粉砕分科会と合同-
2	2023.3.8	京都/京都リサーチパーク	17 (34)	テーマ「粒子積層過程におけるナノ界面制御～脱脂・脱バインダー技術～」(株)KRI 見学会と講演会を微粒子ナノテクノロジー分科会と合同開催

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.4.25	web	8	世話人交代・次回分科会計画
2	2023.11.15	web	8	次回分科会の企画

(専門講座) 開催なし

(粉体技術者養成講座) 開催なし

8.21 バイオ粒子プロセス分科会

登録会員数 92 人

(野村俊之コーディネータ、荻崇副コーディネータ、片山和彦代表幹事[日本たばこ産業㈱]、

秋山聡副代表幹事[日清エンジニアリング㈱])

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1. 実施した本会合、幹事会、専門講座、粉体技術者養成講座(人数欄の括弧内数字は合同の場合の総数を示す)

(分科会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.13	埼玉/佐竹マルチミクス㈱ 攪拌技術研究所	11 (31)	テーマ「湿式による混合および分級技術のバイオテクノロジーへの応用」見学会・講演会 一分級ふるい分け分科会と合同-
2	2024.2.6	岡山/㈱フジワラテクノアート	21	テーマ「バイオ粒子の産業利用」醸造機器トップメーカーの見学と講演会

(幹事会)

回	日程	場所	人数	テーマ
1	2023.6.13	埼玉	5	分科会事前準備・次回分科会計画
2	2023.10.31	web	7	次回分科会計画・幹事人事検討
3	2024.2.6	岡山	7	分科会事前準備・次年度以降の分科会計画

9. 粉体工業技術センター(牧野尚夫センター長、前田孝善副センター長)

9.1 教育部門(松坂修二マネジャー、白川善幸、藤井淳各副マネジャー)

2023 年度の教育部門の活動状況は、下表のとおりである。教育部門会議は 12 月に開催し、活動状況の確認、2024 年度の講座計画を検討した。また、粉体入門セミナーの内容および粉体初級・中級セミナーの新設について議論した。

1. 2023 年度の事業実績概要

講座名とタイトル		開催日	開催場所	参加人数
粉体入門セミナー I (第 68 回)		2023.6.7~8	東京/アーバンネット神田カンファレンス	73
粉体入門セミナー II (第 69 回)		2023.6.20~21	東京/アーバンネット神田カンファレンス	62
粉体入門セミナー III (第 70 回)		2023.7.5~6	東京/アーバンネット神田カンファレンス	63
粉体技術者養成講座	混練	2023.10.20	大阪/(株)ダルトン	16
	乾燥	2023.10.26~27	千葉/月島ホールディングス(株)R&D センター	11
	粒子加工	2023.11.15~16	大阪/(株)ダルトン	8
	粉砕	2023.11.28~29	愛知/杉山重工(株)	15
	集じん	2023.12.5~6	名古屋/ウインクあいち	17
	ろ過	2024.1.22~23	大阪/関西金網(株)	12
第 72 回粉体技術専門講座 ～晶析操作に関わる先端技術～		2023.8.23~24	千葉/日本大学 生産工学部 津田沼キャンパス 千葉/月島ホールディングス(株)R&D センター	21
粉じん爆発・火災安全研修 [初級・基礎編]		2023.9.7~8	ハイブリッド研修 種苗会館 6 階より配信	101 (現地 20、WEB81)

2. 実施した会合、会議

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.12.15	京都/協会本部会議室および WEB	11	1.2023 年度事業計画 進捗状況の報告 2.粉体入門セミナー開催方法・内容の検討

				3.粉体初級・中級セミナーの新設検討 4.粉体技術者養成講座 内容の確認 5.2024 年度事業計画起案
--	--	--	--	--

9.2 製造事業部門（前田孝善マネジャー）

1. 2023 年度の事業実績概要

1-1 売上高・支出の推移(単位:千円)

	2022 年度実績	2023 年度予算	2023 年度実績予想
売上(千円)	90,112	98,000	85,000
売上前年度比(%)	122.2	108.8	94.3
事業費(支出、千円)	62,612	74,635	64,060
収支差(千円)	27,499	23,365	20,940

1-2 2023 年度の重要項目の状況

1) 実績予想

売上 85,000 千円(予算比 86.7%、前年度比 94.3%)、利益(収支差)20,940 千円(予算比 89.6%、前年度比 76.1%)と予想している。

2) 標準粉体1-11 種 JIS 相当品関東ロームの販売

3) 標準粉体販売システム導入検討

4) 標準粉体委員会と連携し、MBP1-10 粒子の販売を再開

5) ホームページの更新

9.3 産学技術交流推進部門（後藤邦彰マネジャー、三宅康雄副マネジャー）

1. 2023 年度の事業実績概要

1) 技術相談

2023 年度 申込み数 13 件(うち面談に発展 6 件 うち 技術指導へ移行 0 件)

2) APPIE 産学官連携フェア 2023(POWTEX2023 併催セミナー)

フェア終了後から粉体工業展オンライン展の期間中、HP でシーズポスターの公開を行った。

3) テクノマルシェ～シーズとニーズの交流会～

APPIE 産学官連携フェア 2023 のシーズ、ニーズ参加者が名刺交換を行い交流する場として開催。

2.実施した会合、会議について

回	日程	場所	人数	議題
1	2023.6.22	協会本部会議室およびWEB	9	1.APPIE 産学官連携フェア&テクノマルシェ スケジュール、内容検討 2.技術相談状況確認
2	2023.9.5	協会本部会議室およびWEB	9	1.APPIE 産学官連携フェア&テクノマルシェ ニーズ申込状況、当日スケジュール確認 2.技術相談状況確認
3	2023.12.20	コンラッド大阪	7	POWTEX®2023 反省会
4	2023.3.7	協会本部会議室およびWEB	9	1.2024 年度事業計画、予算、体制 2.APPIE 産学官連携フェア&テクノマルシェアンケート結果確認 3.PX シーズ賞受賞記念特別講演会内容検討 4.技術相談報告

10. 技術情報交流懇話会

10.1 火曜会(東京)

回	日程	当番会社	出席者数	場所	講演題目	講師
300	2023.4.11	(株)IHI	90	東京ガーデンパレス	「ケンブリッジ式ロードマッピング～イノベーションを組織全体で促す戦略立案法～」	ケンブリッジ大学 廣瀬雄大氏
301	2023.7.11	榎野産業(株)	78	同上	「不思議な香りの世界～香りを創る楽しさ」	元花王香料開発研究所 主席研究員チーフ パフューマー 澤村茂氏
302	2023.10.3	ユーラステクノ(株)	84	同上	「「働きがい」のある会社のエンゲージメントの創り方」	(株)TADDLE 代表 望月俊一氏

303	2024. 1.16	東洋ハイテック (株)	114	同上	「今後の業界を担う若手の 採用・育成・定着のヒント」	(株)パーソル総合研究所 フィールドHRラボ 代表 日比谷勉氏
-----	---------------	----------------	-----	----	-------------------------------	---------------------------------------

10.2 水曜会(名古屋)

回	日程	当番会社	出席者数	場所	講演題目	講師
73	2023. 6.21	中央化工機(株)	44	名鉄グランドホテル	「工場のDX化に向けての 人工知能(AI)による機械の 異常検出」	株式会社AI技研 代表取締役 社長 犬塚 博氏
74	2023. 10.25	杉山重工(株)	48	同上	「医薬品開発におけるAI活 用の現状と今後の展望」	(株)テクノシグマ 代表取締役 社長 鳥居 桂氏
75	2024 2.14	新東工業(株)	44	同上	「DX 推進に関する経済産 業省の政策動向について」	中部経済産業局情報政策 室室長補佐 江間文彦氏

10.3 木曜会(大阪)

回	日程	当番会社	出席者数	場所	講演題目	講師
226	2023. 5.11	マイクロトラック・ベル(株)	64	ANA クラウンプラザホテル大阪	「ファインバブルの活用と 計測」	(株)サイエンス 専務取締役 平江真輝氏
227	2023. 9.14	(株)ダルトン	73	同上	「事実は小説より奇なり？ 人気ドラマに学ぶ、知的財 産トラブル事例集」	弁理士法人柳野国際特許事 務所 代表弁理士 柳野嘉秀 氏
228	2023. 12.7	関西金網(株)	85	同上	「JAXA って、何をしている ところなの？」	(国研)宇宙航空研究開発機 構(JAXA) 第一宇宙技術部 門 衛星測位技術統括付 主 幹研究開発員 前田剛氏

10.4 金曜会(福岡・広島)

回	日程	当番会社	出席者数	場所	講演題目	講師
71	2023. 7.7	(株)マツシマ メジャテック	29	福岡ガーデンパレス	「令和時代の R&B を考 える」	国立大学法人山口大学 教授 安部浩司氏
72	2023. 12.1	(株)広島メタル&マシナリー	38	広島ガーデンパレス	「ビーズミルを用いたコン タミレス ナノ粉砕技術 XEROGRIN™の開発」	塩野義製薬(株) 研究本部 サブグループ長 田中宏典氏
73	2024 3.8	(株)九州エアーテック	34	福岡ガーデンパレス	「KOSEN 産学連携研究活 動と粉体ハンドリングにお ける粉体特性評価の重要 性」	国立大分工業高等専門学校 機械工学科 教授 尾形公一 郎氏

11. 共催・協賛および後援行事(2023.4.1～2024.3.31)

11.1 共催 2 件

行事名	開催日	開催場所	主催団体
第57回技術討論会	2023.7.27 ～7.28	鹿児島/川内駅コンベンションセンター	(一社)粉体工学会
第40回エアロゾル科学・技術研究討論会	2023.8.30 ～9.1	群馬/美喜仁桐生文化会館	日本エアロゾル学会

11.2 協賛 26 件

行事名	開催日	開催場所	主催団体
産学人材育成パートナーシップ事業	2023.4 月 ～2024.2 月	東京・千葉・オンライン	(公社)化学工学会
界面コロイドラーニング-第39回現代コロイド・界面化学基礎講座-	東京:2023.6.1 ～6.2 大阪:2023.6.15 ～6.16	東京:同志社大学東京オフィス 大阪:大阪科学技術センター	日本化学会 コロイドおよび界面化学部会

第9回コアリション・コンファレンス	2023.6.6	仙台/東北大学新青葉山キャンパス	(一財)光科学イノベーションセンター
2023年度第1回講演会	2023.6.9	オンライン開催	(一社)日本塗装技術協会
色材セミナー	2023.6.14	オンライン開催	(一社)色材協会 関西支部
色材分散講座	2023.7.6	オンライン開催	(一社)色材協会 関西支部
第41回関西界面科学セミナー	2023.7.29	奈良/奈良女子大学	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
粒子・流体プロセス技術コース2023	2023.8月 ~2024.2月	サテライト実習(九州工業大学、東京高専、新潟大学、群馬大学)	化学工学会粒子・流体プロセス部会流動層分科会
第6回プロフェッショナルセミナー	2023.8.4	オンライン開催	(一社)日本塗装技術協会
JASIS 2023	2023.9.6 ~9.8	千葉/幕張メッセ国際展示場	(一社)日本分析機器工業会 (一社)日本科学機器協会
INCHEM TOKYO 2023	2023.9.20 ~9.22	東京/東京ビッグサイト	(公社)化学工学会 (一社)日本能率協会
自動車塗装におけるカーボンニュートラル勉強会	2023.9.29	東京/日本ペイントホールディングス	(一社)日本塗装技術協会 自動車塗装 CN 研究会
第14回塗装入門講座	2023.10.5 ~10.6	オンライン開催	(一社)日本塗装技術協会
2024年粉末冶金国際会議	2024.10.13 ~10.17	横浜/パシフィコ横浜	日本粉末冶金工業会 (一社)粉体粉末冶金協会
第60回粉体に関する討論会	2023.11.8 ~11.10	東京/東京ガーデンパレス	(一社)粉体工学会
2023年度第2回講演会	2023.11.17	オンライン開催	(一社)日本塗装技術協会
第10回コアリション・コンファレンス	2023.12.5	仙台/東北大学青葉山新キャンパス青葉山 commons	(一社)光科学イノベーションセンター
Salt&Seawater Science Seminar 2023	2023.12.7	神奈川/(公財)塩事業センター 海水総合研究所	(公財)塩事業センター 海水総合研究所
第57回 化学工学の進歩講習会	2023.12.14 ~12.15	名古屋/ウインクあいち	(公社)化学工学会東海支部
第25回関西コロイド・界面実践講座	2023.12.19	奈良/奈良女子大学	日本化学会コロイドおよび界面化学部会関西支部
第7回プロフェッショナルセミナー	2023.12.21	日本ペイントホールディングス(株)	(一社)日本塗装技術協会
最近の化学工学 72	2024.1.15 ~1.16	東京/早稲田大学ハイブリッド	(公社)化学工学会関東支部
nano tech 2024 第23回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	2024.1.31 ~2.2	東京ビッグサイト	nano tech 実行委員会
GMPセミナー	2024.2.1 ~2.2	大阪/大阪科学技術センター	(公社)化学工学会 関西支部
2023年度第3回講演会	2024.2.9	東京/日本ペイントホールディングス(株)	(一社)日本塗装技術協会
第39回塗料・塗装研究発表会	2024.3.8	オンライン開催	(一社)日本塗装技術協会

12. 刊行物

12.1 「粉体技術」

編集 (一社)日本粉体工業技術協会 「粉体技術」編集委員会
発行 (一社)日本粉体工業技術協会
月刊誌 (1,500円・税別) (A4版 約100ページ 約1,500部/月)

- 12.2 日本粉体工業技術協会 事業案内(和文 2023 年度版) A4 版 16 ページ
編集/発行所: (一社)日本粉体工業技術協会
発行 2023 年 8 月(400 部)
- 12.3 日本粉体工業技術協会 事業案内(英文 2022-2023 年度版) A4 版 12 ページ
編集/発行所: (一社)日本粉体工業技術協会
発行 2023 年 4 月(100 部)
- 12.4 第 68 回粉体入門セミナー I テキスト
主催 (一社)日本粉体工業技術協会
共催 (一社)粉体工学会(企画)
協賛 (公社)化学工学会
発行 2023 年 6 月 7 日(A4 版/174 ページ/85 部)
- 12.5 第 69 回粉体入門セミナー II テキスト
主催 (一社)日本粉体工業技術協会
共催 (一社)粉体工学会(企画)
協賛 (公社)化学工学会
発行 2023 年 6 月 20 日(A4 版/175 ページ/74 部)
- 12.6 第 70 回粉体入門セミナー III テキスト
主催 (一社)日本粉体工業技術協会
共催 (一社)粉体工学会(企画)
協賛 (公社)化学工学会
発行 2023 年 7 月 5 日(A4 版/216 ページ/76 部)
- 12.7 粉体技術者養成講座 第 4 回[粉碎]
主催 (一社)日本粉体工業技術協会
協賛 (公社)化学工学会
発行 2023 年 11 月 28 日(A4 版/112 ページ/34 部)
- 12.8 粉体技術者養成講座 第 5 回[集じん]
主催 (一社)日本粉体工業技術協会
協賛 (公社)化学工学会
発行 2023 年 12 月 5 日(A4 版/107 ページ/25 部)
- 12.9 粉体技術者養成講座 第 6 回[ろ過]
主催 (一社)日本粉体工業技術協会
協賛 (公社)化学工学会
発行 2024 年 1 月 22 日(A4 版/171 ページ/25 部)
- 12.10 APPIE 産学官連携フェア 2023 シーズ集
編集/発行所 (一社)日本粉体工業技術協会 APPIE 産学官連携フェア実行委員会
発行 2023 年 10 月 12 日(A4 版/56 ページ/220 部)
- 12.11 粉じん爆発・火災安全研修【初級/基礎編】 ppt 資料印刷
主催(一社)日本粉体工業技術協会/(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所
企画(一社)日本粉体工業技術協会 粉じん爆発委員会
後援(公社)産業安全技術協会
発行 2023 年 9 月 7 日(A4 版/156 ページ/150 部)